

ストーリーキャンプ②

- 開催日 2019年8月28日～8月29日
- 会場 川崎市青少年の家（神奈川県川崎市）
- ディレクター名 小島 菜奈子(ぴけ)

■キャンプのねらい

- さまざまなプログラムを通して、ドキドキワクワクすることに挑戦することの楽しさを知る。
- はじめましてのスタッフや仲間と生活を共にし、たくさんの『できた!』の瞬間を積み重ねる。

■同行スタッフ（キャンプネーム）

いちむー、かりーな、こばしり
さと、しお、のんたん
ポエ、みんと

■活動内容

<1日目>
集合、移動
探偵修行
夜の謎解きチャレンジ

<2日目>
謎解きチャレンジ
まほうのいし作り
移動、解散



青少年の家に到着！まずはレクリエーションで仲良くなるう！



午後は、探偵になるための修行に挑戦しました。



夜も謎解きチャレンジへ。なんと、暗闇に光る宝箱を発見！



2日目。すべての謎を解き明かし『探偵の証』をゲットです。



みんなで絵本にでてくる『まほうのいし』作りも楽しみました。



探偵ポーズもピシッと決めるみんな。キャンプでまた会いましょう！

■キャンプのエピソード

ごはん…食べない！

今回のキャンプは名探偵から手紙が届き、その手紙をもとに謎解きが進んでいくストーリーでした。夕食前にも名探偵から「19:15に玄関に來い。夜の謎解きチャレンジだ。」という手紙が届いたのですが、夜ごはんの予定が18時からでした。そこでAくんが一言。「夜ごはんは食べない！遅刻しちゃうと困るから。」
スタッフの説得の結果、『急いでごはんを食べる。』ということで決まり一生懸命にごはんを食べた子どもたち。無事、時間通りチャレンジに出発することができました。やる気たっぷりの子どもたちの本気が垣間見えた瞬間でした。

石に太陽が当たると…？

プログラムの最後には、名探偵から教えてもらった『まほうのいし』作りに挑戦しました。石を洗ったあと、お昼ごはんの間日向に置いて乾燥させていたのですが、その間にBくんが一言。「ねえ、いしが乾いて2つに割れちゃったら、どうしよう？」一緒にいたスタッフは「きっと大丈夫だよー。」と返答したのですが、同じグループにいたCくんが「大丈夫！そしたら『まほうのいし』が2つに増えるんだよ！」と教えてくれました。この発言にはAくんもニコリ。
物事を楽しいように捉えることのできる、そんな素敵な感性をこれからも大切にしてほしいです。